## 教科目名 地域日本文学 (Regional Japanese Literature)

学科名・学年: 全学科 4年(教育プログラム 第1学年 ◎科目)単位数など: 必修 1単位 (前期1コマ,授業時間23.25時間)

担 当 教 員 : 山田繁伸

## 授業の概要

大分県を舞台にした文学作品を読解・鑑賞する.主に、短歌・俳句・随筆・小説を読んでゆく.適切な教科書がないので、作品はすべて板書もしくはプリントで提示する.板書筆写用のプリントを配布するので、ノートの準備は不要である.ただし、プリントを綴じるファイルは必ず各自で準備しておくこと.

## 達成目標と評価方法

## 大分高専目標(C1), JABEE 目標(f)

- (1) 風土とかかわりの深い詩・短歌・俳句を読み味わい、深い鑑賞ができる. (定期試験)
- (2) 詩・短歌・俳句を解釈・鑑賞し、その内容を適切な長さの文章にまとめる. (定期試験)
- (3) 豊かな地域の風土を背景にして描かれた作品を正しく読み解くことができる. (定期試験)
- (4) 読み解いた作品の世界を豊かに想像しながら第三者に分かりやすく説明する. (定期試験)

(4)			かに必像しな	、から第二年に万かりですく説明する。(足別)		
回	授	業項	目	内容	理解度の自己点	検
1	県北地区σ	)詩歌		○詩・短歌・俳句に描かれた世界を表現に	【理解の度合い】	
2	国東地区の	)詩歌		即して想像しながら、解釈・鑑賞する.		
3	別府地区σ	)詩歌		○多様かつ豊かな詩歌表現を理解すると		
4	大分地区σ	)詩歌		ともに実感する.		
5	県南地区σ	)詩歌		○表現の背後に隠されていることを調べ		
6	豊肥地区の	)詩歌		ながら,正しく読解する.		
7	久大地区 <i>σ</i>	詩歌				
8	前期中間詞	 く験			 【試験の点数】	<u></u> 点
9	前期中間詞	************************************		○風土を描いた優れた表現を読み解く.	【理解の度合い】	
	高杉良「生	E命燃ゆ」		○大分の風土の素晴らしさを味わい, 自然		
10	川端康成	「波千鳥」		について深く考える.		
11	国木田独步	· · · ·		○大分を舞台にしている優れた小説・随		
12	松下竜一	_		筆・紀行文を読み、その感動を自らの表現		
13	瀬戸内寂聴「ここ過ぎて」			で第三者に伝える.		
14	松本清張「陸行水行」					
15	前期期末記				 【試験の点数】	 点
10	前期期末試験の解答と解説				▼ Project クラス タンプ	
16	71777777V	Nのベックカキ1百1 C ガギザル	1		【理解の度合い】	
17					【红舟**/及日*】	
18						
19						
20						
21						
22						
22						
23		 / 話			 【試験の点数】	 点
24	後期中間試験の解答と解説				【理解の度合い】	<u></u>
25	1友知中间試験の2件合と呼続				「生件リタロリー	
26						
27						
28 29						
29						
30		 /			 【試験の点数】	 点
		、験の解答と解説			▼B-MICK ∨ノ/ボダメ】	\T\
プリントを綴じろ A4 版のファイルを各自で準備し、配布されたプリン						
履修	<b>履修上の注意</b> トは必ずファイルに綴じておくこと.				【総合達成度】	
教					【沁口是双皮】	
奓	考 図 書   山田繁伸,「おおいたの歌碑を歩く」,大分合同新聞社					
1日字上の注音 1			大分県立社会教育総合センターの「インターネット講座」の視聴を勧め			
	る.					
関	連科 目 現代文,日本語表現法,卒業研究					
	達成目標(1)~(4)について2回の定期試験の平均点で総合評価する.					
40	総合評価が60 占以上を合格とする 再試験け 総合評価が60 占に満た					
総	合評 価			受験資格は、配布プリントをすべて綴じてい	【総合評価】	点
		る者に与える.				